

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 30 日 (2006.3.30)

【公開番号】特開 2005-25913 (P2005-25913A)
 【公開日】平成 17 年 1 月 27 日 (2005.1.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-004
 【出願番号】特願 2003-427032 (P2003-427032)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 N 5/85 (2006.01)

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

H 0 4 N 5/85 A

H 0 4 N 5/93 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 2 月 10 日 (2006.2.10)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出し手段と、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行手段とを備え、

さらに、上記付加機能の内容を示す付加機能プログラムが上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、付加機能プログラムを読み出す付加機能プログラム読み出し手段を備えることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 2】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出し手段と、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行手段とを備え、

さらに、上記付加機能の内容を示す画像情報が上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、画像情報を読み出す画像情報読み出し手段を備えるとともに、

上記付加機能実行手段が、上記操作入力に応じて上記画像情報を表示するものであることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 3】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出し手段と、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行手段とを備え、

さらに、上記付加機能の内容を示す文字情報が上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、文字情報を読み出す文字情報読み出し手段を備えるとともに、

上記付加機能実行手段が、上記操作入力に応じて上記文字情報を表示するものであることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 4】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出し手段と、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行手段とを備え、

さらに、上記付加機能の内容を示す音声情報が上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、音声情報を読み出す音声情報読み出し手段を備えるとともに、

上記付加機能実行手段が、上記操作入力に応じて上記音声情報を再生するものであることを特徴とする情報再生装置。

【請求項 5】

上記付加機能情報に、上記音声情報の再生中に、コンテンツデータの音声を消音するかどうかを示すフラグを含むことを特徴とする請求項 4 に記載の情報再生装置。

【請求項 6】

上記付加機能情報が上記コンテンツデータのシーンごとに設定されていることを特徴とする請求項 1 から 5 いずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 7】

上記操作入力に割り当てられている本来の機能である主機能の実行を許可するか否かを示す主機能制御情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す主機能制御情報読み出し手段と、

上記操作入力に応じた主機能の実行を上記主機能制御情報に基づいて制御する主機能制御手段と、を備えることを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 8】

上記主機能制御情報が上記コンテンツデータのシーンごとに設定されていることを特徴とする請求項 7 に記載の情報再生装置。

【請求項 9】

上記主機能制御情報によって主機能の実行が許可されていない操作入力に対応づけられた付加機能として、主機能の実行が許可されていないことに関連する情報を提示する機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の情報再生装置。

【請求項 10】

上記主機能制御情報によって主機能の実行が許可されていない操作入力に対応づけられた付加機能として、当該操作入力が禁止されている旨を示す情報を提示する機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の情報再生装置。

【請求項 11】

上記主機能制御情報によって主機能の実行が許可されていない操作入力に対応づけられた付加機能として、許可されている操作入力を示す情報を提示する機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の情報再生装置。

【請求項 12】

上記操作入力があるコンテンツデータの再生の一時停止操作または停止操作であり、当該操作入力に対応づけられた付加機能として、再生中のコンテンツデータとは異なる情報を提示する機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 13】

上記操作入力コンテンツデータの再生の再生方向または再生速度の変更操作であり、当該操作入力に対応づけられた付加機能として、再生中のコンテンツデータとは異なる情報を提示する機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 14】

上記操作入力コンテンツデータの早送り操作であり、当該操作入力に対応づけられた付加機能として、再生中のコンテンツデータとは異なる情報を提示する機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 15】

上記操作入力コンテンツデータの早送り操作であり、当該操作入力に対応づけられた付加機能として、所定位置まで早送りを行い、当該所定位置から通常の再生速度で再生する機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 16】

上記操作入力に対応づけられた付加機能として、当該操作入力に割り当てられている本来の機能以外の機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 17】

上記操作入力コンテンツデータの再生中に行われる再生操作であり、当該操作入力に対応づけられた付加機能として、再生以外の機能が割り当てられていることを特徴とする請求項 16 に記載の情報再生装置。

【請求項 18】

上記付加機能は、提示する情報を再生中のコンテンツデータに重畳することを特徴とする請求項 9 から 14 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 19】

上記コンテンツ記録媒体は、上記コンテンツデータが単位時間ごとに区分され、かつ、当該単位時間ごとに上記付加機能情報が記録可能なデータ構造でデータが記録されていることを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置。

【請求項 20】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置の制御方法であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出しステップと、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行ステップとを含み、

さらに、上記付加機能の内容を示す付加機能プログラムが上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、付加機能プログラムを読み出す付加機能プログラム読み出しステップを含むことを特徴とする情報再生装置の制御方法。

【請求項 21】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置の制御方法であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出しステップと、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行ステップとを含み、

さらに、上記付加機能の内容を示す画像情報が上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、画像情報を読み出す画像情報読み出しステップを含むとともに、

上記付加機能実行ステップにて、上記操作入力に応じて上記画像情報を表示することを特徴とする情報再生装置の制御方法。

【請求項 22】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置の制御方法であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出しステップと、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行ステップとを含み、

さらに、上記付加機能の内容を示す文字情報が上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、文字情報を読み出す文字情報読み出しステップを含むとともに、

上記付加機能実行ステップにて、上記操作入力に応じて上記文字情報を表示することを特徴とする情報再生装置の制御方法。

【請求項 2 3】

コンテンツ記録媒体から読み出したコンテンツデータを再生する際、ユーザの操作入力に従って再生を制御する情報再生装置の制御方法であって、

上記操作入力に対応づけられた付加機能を示す付加機能情報を上記コンテンツ記録媒体から読み出す付加機能情報読み出しステップと、

上記操作入力に応じて上記付加機能を実行する付加機能実行ステップとを含み、

さらに、上記付加機能の内容を示す音声情報が上記コンテンツデータとともに記録された上記コンテンツ記録媒体から、音声情報を読み出す音声情報読み出しステップを含むとともに、

上記付加機能実行ステップにて、上記操作入力に応じて上記音声情報を再生することを特徴とする情報再生装置の制御方法。

【請求項 2 4】

請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置に供給可能であるように、上記コンテンツデータおよび上記付加機能情報が記録されていることを特徴とするコンテンツ記録媒体。

【請求項 2 5】

請求項 1 から 1 9 のいずれか 1 項に記載の情報再生装置を動作させる制御プログラムであって、コンピュータを上記の各手段として機能させるための制御プログラム。

【請求項 2 6】

請求項 2 5 に記載の制御プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。